

## [議題 1]

県道 52 号（相模原町田）の拡幅計画の進捗状況及び麻溝出張所・公民館、麻溝小学校の大規模改修について

## [質問の具体的内容]

県道52号（相模原町田）の第2期拡幅計画については、平成19年3月の地元説明会以降そのままとなっているが、都市計画決定に向けての進捗状況及び政令指定都市移行後の市道路整備計画における当該道路整備の優先順位を伺いたい。

また、麻溝出張所・公民館と同時期に建設された大沢・田名・新磯公民館については施設の老朽化による大規模改修や増築が行われている。麻溝出張所・公民館については来年度の順番だが、道路の関係で待つてほしいとのことで、本年度、臨時にトイレや床の清掃を実施していただいた。利用者からは大変ありがたいとの声も届いているが、施設の老朽化は顕著であり、雨漏りや排水設備の問題なども出始めている。

これまで市から当該施設の大規模改修については、県道52号（相模原町田）の拡幅計画に合わせて検討するとの回答を得ているが、県道52号（相模原町田）の進捗状況によって検討時期が左右されることから、こうした考え方は、先の大沢、田名、新磯の3地区における施設の老朽化に対処するための大規模改修と整合性が図られていない。

については、県道52号（相模原町田）の拡幅により建物へ影響を及ぼすことが明確であることから、今後は県道52号（相模原町田）の拡幅事業とは切り離し、早急に地域づくりの拠点施設である公民館及び出張所の敷地の拡張による建て替えや移転など、具体的な作業に着手すべきであると考えているが、いかがか。

また、同様に麻溝小学校の大規模改修についても、子どもたちの教育環境を考え、県道52号（相模原町田）の拡幅事業とは別に取り組むべき問題であると思うが、いかがか。

## [回 答]

- ・ まず、県道52号（相模原町田）についてだが、県道52号（相模原町田）は、さがみ縦貫道路のアクセス道路として神奈川県によって事業が行われている。
- ・ 麻溝小学校入口交差点から（仮称）相模原インターチェンジ側の第1期区間は延長が約1.1キロメートルあり、用地は97パーセント取得していると聞いている。
- ・ （仮称）相模原インターチェンジと都市計画道路上溝昭和橋線（旧国道129号）との立体交差等の事業を進めているが、県道46号（相模原茅ヶ崎）から先については、平成22年度のさがみ縦貫道路（仮称）相模原インターチェンジから藤沢側の開通に合わせて完成することを目標に取り組んでいる。
- ・ 問題は、第2期区間である麻溝小学校入口交差点から県道507号（相武台相模原）の区間である。
- ・ 平成19年頃から県で説明会等を行っており、第2期区間は代表幅員27メートルで計画しているとのことである。
- ・ JR相模線との立体交差、川が2つあるので高低差の問題があり、平成19年度に平面測量を行い、平成20年度は環境調査等を行っている。
- ・ 道路線形についても、旧フィッシングパーク付近から先は高低差が相当あり、擁壁がかなり必要になるので、今その精査を行っている。
- ・ これらについて関係機関と調整がまとまった段階で、改めて地域の皆さまに説明を行うと伺って

いる。

- ・ 道路線形等を決め、地域の皆さまに説明した後、都市計画決定の手続になるが、県でも都市計画決定の時期まではわからない状況である。
- ・ 政令指定都市になると、この道路の都市計画決定手続きや工事等は市が行うことになるので、そうしたことから県も足踏み状態なのではないかと推測しているが、市としては非常に重要な道路だと思っているので、県に改めてお願いしていきたい。
- ・ 現在、県は神奈川県全体の県道整備計画として「かながわのみちづくり計画」を策定して整備を進めているが、政令指定都市に移行すると県道の管理は市が行うことになる。
- ・ 相模原市内の県道の数は非常に多いが、それらの県道も含めて、現在、市で新しい道路整備計画の検討を進めており、その中で優先順位やスケジュール等を検討していく予定である。
- ・ 県道52号（相模原町田）は（仮称）相模原インターチェンジへのアクセス道路であり、混雑の激しい道路なので、市としては、県道507号（相武台相模原）との交差点まではなるべく早く着工したいと考えている。
- ・ 具体的な計画についてはもう少し時間をいただきたい。
- ・ 次に、麻溝出張所・公民館の大規模改修等についてだが、公民館は、市民の皆さまにとって、地域自治・コミュニティ活動のために大変重要な施設であると認識している。
- ・ 麻溝出張所・公民館は築29年を経過しており、施設の老朽化も進んでいることから、大規模改修の必要性については十分認識しているところである。
- ・ 今後、改修や移転、建て替えについては、地域の皆さまと協議の場を設けていきたい。
- ・ 麻溝出張所・公民館は不具合なところも出てきているので、そうしたところについては、今後の改修や移転、建て替えの時期を考慮しながら計画的な修繕を行っていきたい。
- ・ 次に、麻溝小学校の大規模改修についてだが、県道52号（相模原町田）の拡張整備計画の状況によっては学校全体の再整備も検討する必要があるため、これまで動向の把握に努めてきた。
- ・ そういった中、県道52号（相模原町田）の拡張整備について概ねの計画が示されたので、現在、学校全体の改修計画の検討を進めているところである。
- ・ 麻溝小学校には3棟の校舎があり、県道52号（相模原町田）側からA棟、B棟、C棟と呼んでいるが、県道52号（相模原町田）の整備の影響がないと思われるB棟、C棟については大規模改修を行いたいと考えている。
- ・ また、県道52号（相模原町田）の整備の影響を間違いなく受けられると思われるA棟については、改築せざるを得ないと考えており、併せて給食室やプールのあり方も考えていかなければならない。
- ・ 建築後25年から30年経過した学校を現在一生懸命大規模改修しているが、改築のケースがないので、おそらく学校全体の計画を策定して実施しなければいけないと考えている。
- ・ 今後、改修計画がまとまりしだい、保護者の皆さまや地域の皆さまに示し、意見交換をしていきたい。
- ・ 県道52号（相模原町田）の整備を待っていたらいつになるかわからないとのことだが、学校の場合、A棟だけ影響を受けるので、B棟、C棟についてはできるだけ早い時期に計画を策定し、設計、改修という形で進めていきたい。

（国県道対策課、道路整備課、市民協働推進課、生涯学習課、学校施設課）

[議題1に対する質問等]

<質問等>

- ・ 麻溝地区は取り残されているように思う。

- ・ すべての事業や計画において、いつも麻溝地区が最後である。
- ・ 麻溝地区からは市議会議員が出ていないが、小学校や公民館の問題にしても、行政に対して力がある人のいる地域から優先的に整備されているように感じる。
- ・ 麻溝地区は皆、一生懸命市に協力しているので、麻溝地区も改善を積極的に行っていただけないか。

<質問等>

- ・ 議員がいる地域が優先されているということは本来ないはずだが、そういうことがあれば非常に問題である。
- ・ 公平に実施しているのか。

<質問等>

- ・ 先ほど県道52号（相模原町田）の交差点の部分は代表幅員が27メートルとの回答だったが、幅員は40メートルと聞いている。
- ・ 道路のセンターからどのくらいの距離になるのかわからないが、麻溝出張所・公民館は移転することになるのではないか。
- ・ その辺についてももう少し詳しく説明をお願いしたい。

<回答>

- ・ 先ほど代表幅員27メートルと説明したが、この場所は立体交差になり、今の想定では40メートルぐらいの幅員になると思う。
- ・ 擁壁の大きさ等がまだ確定していないので、40メートル前後とさせていただきたい。
- ・ 細かい平面図ができ上がっていないのでどのようになるかわからないが、今の道路中心がそのまま残るのか、またはその先の線形で曲がっているところがあるので、その辺で今の道路センターよりずれることも考えられる。
- ・ どちらかという小学校側に影響が出ると考えている。
- ・ JR相模線部分は、アンダーパスで現在検討していると聞いている。
- ・ その先に姥川と道保川があるが、その部分については橋で抜けていくような計画であると承知している。
- ・ おそらく現道のセンターより少し小学校寄りになり、幅員が20メートルと少しずつ両方に振り分けられるようになると思うので、小学校の県道52号（相模原町田）側のA棟は間違いなく抵触すると思う。
- ・ おそらく都市計画事業で進めると思うが、事業に伴って移転補償費等の問題が出てくるので、それらについては道路事業者と学校と教育委員会で調整していくことになると思う。
- ・ 出張所・公民館も間違いなく抵触するので、教育委員会と市民局で用地の関係等については調整していくことになる。
- ・ 移転補償費等についても、こうした建物はそれなりの金額がかかるので、担当部局と道路整備事業施工者と調整していくことになると思う。

<質問等>

- ・ 道路拡幅40メートルについてだが、40メートルとは非常に広いので、地元と話し合いや説明会を行い、生活の支障にならないよう、ぜひ配慮していただきたい。
- ・ 大きな道路の脇で、逆に生活がしづらくなったということも多々ある。
- ・ 子どもの学校や駅があり、県道52号（相模原町田）は横断が非常に多いので、ご配慮願いたく要望する。

<質問等>

- ・ 先日インターネット上に小学生を殺すという内容の書き込みがあり、関連の自治会並びに教育関係者、警察等で登下校時に送迎の警備をしたが、夢の丘小学校は、すばらしいセキュリティーシステムと外構工事がされていた。
- ・ 一方、麻溝小学校はあまりにもセキュリティー面がひどく、情けなかった。
- ・ 新旧の違いがあるためやむを得ない面もあるが、麻溝地区は相模原市でも相当古い地区なのにあまりにもみすばらしいため、行政から取り残されているのではないかと思うのも無理はない。
- ・ 小学校のセキュリティーは全国的に強化されているが、麻溝小学校は、フェンスや外構の面で余りにも見劣りがする。
- ・ 政令指定都市を目指す市が、未来ある子どもたちをこのような環境に放置して、見て見ぬふりをしていると思われても恥ずかしいのではないか。
- ・ せめて未来ある子どもたちの環境は優先的に整え、親が見ても「安心な小学校だな」、「相模原市はすばらしいな」と言えるようにしていくべきではないか。
- ・ 新しくできた夢の丘小学校は全国の教育関係者が見学に来るような施設で、麻溝小学校との落差があまりにも激しい。
- ・ このため、思い切って予算をかけて、改築しても構わないと思っている。
- ・ 現状を見れば、教育に予算をかけることに住民は文句を言わないと思うので、そういうところを重点的に配慮してほしい。

<回答>

- ・ 国の教育予算は先進国の中でもそれほど多くはなく、20何番目との話である。
- ・ お金をかければよいということではないが、相模原市としても、将来を担う子どもたちのために環境を整備したい気持ちは十二分に持っている。
- ・ 学校のセキュリティーという問題は社会的な問題にもなり、学校の安全を守る、子どもや保護者の安心を守るということで、夢の丘小学校だけではなく、市内の小学校に、外からは見えにくいかもしれないが監視カメラをつけるなど、子どもたちを守るために安全な仕組みをとっている。
- ・ 財政についても勘案しなければいけないが、改修にあたっては、セキュリティーの問題について十分配慮しながら行っていきたい。

<質問等>

- ・ 先ほど県道52号（相模原町田）について、平成19年度に平面測量が終わり、平成20年度には環境調査、道路精査を行う予定と聞いたが、平成19年度は平面測量が完了しているのか、また、環境調査、道路精査は平成20年度で終了するのか。
- ・ この2年度について、説明をお願いしたい。
- ・ 出張所・公民館の建て替え、移転について、具体的な場所の検討がすでに行われているのか。
- ・ 我々としては県道52号（相模原町田）については時間がかかると認識しているので、建て替えや改修を行う場所を確保して、先行してぜひお願いしたいと考えている。

<回答>

- ・ 平成19年度に平面測量は終わっていると承知しており、それに基づいて今、道路線形等を入れているとのことである。
- ・ 旧フィッシングパークから県道507号（相武台相模原）に向かっては坂になっており、片側が県立相模原公園になっているので、公園との調整も必要になる。
- ・ 県立相模原公園は都市計画公園なので、同じ都市計画の中で道路と公園との調整等を行わなけ

ればいけないため、現在は関係する機関や関係者と調整を行っていると聞いている。

- ・ また、その先には近郊緑地特別保全地区もあり、そういうものとの調整も必要になってくる。
- ・ さらに、相模原沈殿池付近に橋の箇所があるので、そうした場所についてもそのまま橋で行くのか、あるいは別にもう1本、道路を違う場所につくるのか、そういう線形等の調整もしなければいけない。
- ・ 県では、今ある橋の2車線分は（仮称）相模原インターチェンジの方に向かう形で使い、県立相模原公園の相模原沈殿池側にもう1本道路を入れるか、あるいは橋にするか、その辺の検討も行っていると承知している。
- ・ その先が麻溝台・新磯野地域で、約148ヘクタールあり、現在、市街化調整区域だが、区画整理事業ができることがはっきりすれば、市街化区域へ編入する地域である。
- ・ その区域の中をこの道路が通ることになっており、その事業との調整等もある。
- ・ 県道507号（相武台相模原）は途中から2車線になっているが、区画整理事業等を行った場合は4車線にする必要があり、4車線道路が交差することになると今度はそこを立体交差にしなければいけない問題も出てくる。
- ・ 現在、県、市の関係機関等も含めてそういう調整を行っている。
- ・ 4車線の道路だと代表幅員は27メートル、立体交差になると約40メートルを超える幅員になるので、地域分断の話も出てくる。
- ・ そうしたことについては都市計画決定をする前段として、線形等が細かく決まった段階で皆さまに説明を行い、いろいろなご意見を取り入れて、修正する必要があると思う。
- ・ 現在市では、相模大野駅から原当麻駅までをバスを使ったBRTという新しい交通システムの導入を考えており、北里大学辺りから原当麻駅まで来るのに、今の道路ではそういうものを動かせる状態ではないため、県道52号（相模原町田）については市としても大変期待している。
- ・ このため、どうしても4車線で整備していく必要があると強く思っており、このことも踏まえた中で県道52号（相模原町田）については考え、全体の中で様々な調整を行いながら進めているところである。

#### <回答>

- ・ 麻溝出張所・公民館については、市に示されている道路線形ではそのまま残るとは考えられないので、大規模改修というわけにはいかないと認識している。
- ・ 移転をする可能性もあり、また、あの場所で敷地を広げていく考え方もあるが、これについてはまだ全く考え方も持っていない。
- ・ 県道52号（相模原町田）の話がかなり具体的になってきたが、でき上がるのを待っていてはかなり先になってしまうので、地域の皆さまとの話し合いの場を早い時期に設けたい。
- ・ また、相模原市農業協同組合麻溝支店も影響を受けることは明らかなので、場合によっては相模原市農業協同組合のご意見を聞かせていただく必要もあると思っている。
- ・ 麻溝地区に、あの規模の適当な土地はあまりないので、市でも移転や敷地を広げるということは軽々しく申し上げられないが、県道52号（相模原町田）の進捗に合わせて、できれば今年度、遅くとも来年度には皆さまとの話し合いの場を設け、そこで議論した中で方針を決めていかなければいけないと思う。

#### <質問等>

- ・ ぜひ近いうちに建設のための委員会のようなものをつくることを約束していただきたい。
- ・ いろいろな意見があるが、そういう機会に申し上げたいことがたくさんある。

<回答>

- ・ 設けていきたい。

[その他の要望等]

<要望>

- ・ 通学路の危険箇所について要望する。
- ・ これから要望する通学路は、すべてにおいて道幅が狭く、通勤時間帯には広い通りの抜け道に利用されている。
- ・ 車の往来が多いので何らかの規制をお願いしたいところだが、児童の通学時のみ車のスピードが抑えられるような対策、また、スクールゾーンをより一層促せるような対策をお願いできないかと思い、現状について説明するとともに、効果があると思われる案を述べさせていただく。
- ・ 危険箇所1として、交差点中丸と下原間をほぼ並行に走るバス通り（市道下溝405号）のアップルトエスコートハイツ前の十字路について、横断歩道が欲しい。
- ・ 横断歩道は水道みち付近に1つあるだけなので、要望箇所に横断歩道があれば、雨の日に混雑するようなことは解消されるのではないかと思われる。
- ・ 危険箇所2として、麻溝保育園裏の道（市道原当麻）と夢の丘小学校入口から麻溝小学校方面に向かう道（市道当麻86号）については、スクールゾーンの表示がわかりにくくなっている。
- ・ これらの道は抜け道として使われており、スピードを出している車が見受けられるので、この道路にグリーンペイントなどを行い、スクールゾーンの一層のアピールをしていただきたい。
- ・ 危険箇所3として、スーパー泉屋の前（市道畑中）については、スクールゾーンの表示を何度かお願いしてやっていただいたが、道が一部狭く、車が1台通れるくらいの幅員である。
- ・ 天候の悪い日などは見通しが悪いため、見通しをよくしてほしい。
- ・ また、子どもたちが通るとき、傘が車や樹木にあたってしまう。
- ・ 危険箇所4として、JR相模線の下溝付近の鳩川沿いの道（市道下溝104号）については、以前、見通しの悪いところにカーブミラーの設置をお願いしたが、他に見通しが悪い箇所があるので、もう1つ設置していただきたい。
- ・ 危険箇所5として、大正坂下交差点からヤノ理容室まで（市道上溝麻溝台）については、時間規制などがあるので通行は大分規制されているが、車の通行がとても多く、30キロの速度規制も守られていないように思われる。
- ・ スクールゾーンのペイントも薄くなっているので、スクールゾーンを示すためグリーンペイントをすると、通学路であることをより一層啓発できるのではないか。
- ・ 危険箇所6として、原当麻駅東入口交差点（市道下溝475号）については、ヤノ理容室前の交差点の延長線上で、危険箇所5を抜けた先がここになる。
- ・ 道路幅員はあまり広くないのに交通量が激しく、児童が通行時に一番気を使うところである。
- ・ 天候の悪い日などは大きな車が通ると傘を差しながらでは通りにくく、大変危険なので、スクールゾーンのグリーンペイントをお願いしたい。
- ・ 以上、横断歩道を含めた道路ペイントを4点、カーブミラーの設置を1点、見通しの悪い箇所の是正を1点の計6点が、麻溝小学校登校時の危険箇所についてのお願いである。